# 「磁石を使ったコツコツキツツキ工作」

★　どんな実験かな？

　磁力の方向がはしご状になったマグネットシートを使って工作します。あら不思議、キツツキがコツコツ動いて木をつつきます。これは、磁石のＮＳ極が、ひきあったり、しりぞけあったりするからです。磁石っておもしろいですね。

★　用意するもの

①マグネットシート　②紙コップ２こ
③プラ板　④キツツキの絵
⑤木の絵
⑥セロハンテープ　⑦両面テープ
⑧はさみ

★　実験の方法

１、キツツキの形を切り取ります。
２、キツツキにマグネットシートとプラバンをはります。
３、外側のコップに木の絵をはります。
４、木の絵の下の方に、プラバンの下の方をはります。
５、内側のコップにマグネットシートをはります。
６、２つのコップをかさねて、内側のコップをずらして上下させます。
７、キツツキがコツコツ木をつつくように動きます。

---

８、あら不思議、どうして動くのかな？
９、内側のコップを動かしてずらせた時、２つの磁石がちがう極（ＮとＳ）だとしりぞけあい、同じ極（ＳとＳ、ＮとＮ）だとひきあうからです。これのくり返しで、コツコツします。

★　調べてみましょう

①　マグネットシートは、
　Ｓ極やＮ極がどんな並び方をしているのかな？

２つのマグネットシート

★　注意すること

①　磁石をあつかうので、せいみつきかいに近づけないようにしてくださいね。きかいが故障するかもしれませんので。